

ものづくり安全と 企業経営

2007年 いま問われる経営のスタンス

製品安全、機械安全、労働安全など、さまざまな安全について初期対応の失敗が企業のイメージに大きなダメージを与えます。場当たりでなくインフラ・仕組みを構築することがコンプライアンスの重要項目。本フォーラムではグローバルに通用する経営のスタンスとは何かを考えます。

東京

入場無料
定員500名

日時 2006年 **12月11日** (月)
13:00~17:10 (12:30開場)

場所 **東商ホール**

東京商工会議所ビル 東京都千代田区丸の内3-2-2 TEL.03-3283-7680

- 地下鉄三田線 日比谷駅より徒歩2分
- 地下鉄千代田線 二重橋前駅より徒歩2分
- 地下鉄日比谷線 日比谷駅より徒歩3分
- 地下鉄有楽町線 有楽町駅より徒歩3分
- JR有楽町駅より徒歩5分
- JR京葉線東京駅より徒歩5分

大阪

入場無料
定員250名

日時 2006年 **12月12日** (火)
13:00~17:10 (12:30開場)

場所 **ザ・フェニックスホール**

ニッセイ同和損保フェニックスタワー内 大阪市北区西天満4-15-10 TEL.06-6363-0311

- JR北新地駅より徒歩5分
- 阪神 梅田駅より7分
- 地下鉄御堂筋線 梅田駅より徒歩6分
- 地下鉄谷町線 東梅田駅より徒歩6分
- 地下鉄四ツ橋線 西梅田より徒歩7分

お申し込みは、はがき・FAX・専用サイトで、
日本経済新聞社大阪本社「安全フォーラム」係まで

希望会場、郵便番号、住所、氏名、企業・団体名、部署・役職、電話番号を明記のうえ、下記あて先にお送りください。折り返し受講券をお送りします。応募多数の場合は抽選の上受講券をお送りします。
※安全についてのご質問がありましたら、お寄せください。本フォーラムの議論の参考にさせていただきます。

締切り 2006年11月30日(木) (当日到着分まで)

- ハガキ 〒540-8588 大阪市中央区大手前 1-1-1
- FAX 06-6941-8232
- サイト <http://www.nikkei.co.jp/adnet/>

主催:日本経済新聞社 協賛:IDEC、オムロン、SUNX、三菱電機、山武 (50音順)
後援:日本電気制御機器工業会 (NECA)、社団法人日本機械工業連合会

■ 問い合わせ 安全フォーラム係 TEL.06-6946-4252



プログラム (プログラム内容は、予告なく変更する場合があります。)

13:00~13:05

主催者挨拶

13:05~13:50

基調講演

ものづくりと企業経営における安全の役割

向殿 政男氏

明治大学理工学部教授・学部長、
日本信頼性学会前会長、日本ファジィ学会前会長

1970年明治大学大学院工学研究科博士課程修了、同年明治大学工学部電気工学科専任講師、1978年同電子通信工学科教授を経て、1989年明治大学理工学部情報科学科教授、2002年より同理工学部学部長、工学博士。2001年より安全技術応用研究会会長。



13:50~14:00

休憩

グローバルに通用する安全の考え方と国際ルール

コーディネーター: 向殿 政男氏 (明治大学理工学部学部長)

藤田 俊弘氏

IDEC株式会社 常務執行役員 研究開発&マーケティング戦略担当

1980年大阪大学工学部応用物理学科修士課程卒業、同年松下電器産業(株)中央研究所入社。1992年IDEC株式会社(旧名 和泉電気)入社、現在に至る。(社)日本電気制御機器工業会 制御安全委員会委員長、IEC/SC17B/WG3、IEC/Sector Board3国際委員会委員。工学博士。



14:00~15:30

パネルディスカッションI

飯田 龍也氏

オムロン株式会社 セーフティコンゴ事業部 事業計画課

1991年オムロン・ヨーロッパに入社。2000年帰国後、安全事業を担当。2003年よりNECA制御安全委員会委員、2004年よりNECA基準認証開発事業ワーキンググループ3A主査。



八尾 尚志氏

三菱電機株式会社 名古屋製作所 FAシステム部安全・計装推進グループマネージャー
1983年三菱電機株式会社入社。三菱FA機器を使用したユーザ向けFAアプリケーションシステムの製作に従事。2000年より計装シーケンサの製品企画・開発、2003年より安全シーケンサの製品企画・開発、2005年よりNECA制御安全委員会委員を担当。



渡部 利範氏

キヤノン株式会社 品質本部 品質技術開発センター 製品安全技術開発部部長

1973年3月茨城大学工学部電気工学科卒業、旧コピア株式会社を経て1982年キヤノン株式会社入社。事務機、半導体製造装置等の国際安全規格の業務、製品安全の技術開発(電子・電気部品、安全回路)、PL危機管理に従事。技術士(電気・電子)、工学博士、労働安全コンサルタント(電気)。



15:30~15:40

休憩

安全構築におけるひとづくり制度の重要性について

コーディネーター: 向殿 政男氏 (明治大学理工学部学部長)

熊崎 郁夫氏

SUNX株式会社 海外営業部 グローバル安全担当マネージャー

1976年SUNX(株)入社。センサ事業部にて光電センサの商品開発に従事。2002年よりグローバル安全技術サポート担当。2004年長岡技術科学大学、大学院機械安全コース終了。現在、海外営業部門にて海外日系企業の安全技術サポートを担当。NECA(日本電気制御機器工業会)の制御安全委員会副委員長。



佐藤 敏幸氏

株式会社山武 アドバンスオートメーションカンパニー CPマーケティング3Gマネージャー

1982年(株)山武入社。関西エリアの営業を担当。1987年よりCPマーケティング部で燃焼安全制御機器関連の製品企画担当。2000年よりマーケティングマネージャーとして燃焼安全関連の全般に従事する。



奈木 勉氏

日本軽金属株式会社 人事部安全衛生担当課長

1964年日本軽金属(株)入社。アルミニウムダイカストの開発・技術・製造課長を担当後、1996年より製造所安全衛生管理室長に転属。2001年より現職勤務。CSP労働安全コンサルタント(機械)、セーフティアセッサ資格取得。安全技術応用研究会会員。在職中に長岡技術科学大学大学院にて安全工学履修、工学修士。現在嘱託。



水野 恒夫氏

株式会社ブリヂストン 安全衛生管理室主任部員

1974年(株)ブリヂストン入社。1999年安全衛生管理室長。2004年安全管理部主任部員(現職)。著書「リスクアセスメント実践技術の解説」2004年(共著)。製造科学技術センター、機械システム安全化技術調査研究委員会/委員、安全技術応用研究会、リスクアセスメント普及促進部会/主査。

